



BUSINESS REPORT

第58期 株主通信

2016年4月1日—2017年3月31日

証券コード：7597

TOKYO KIHQ



代表取締役社長 中川千秋

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃は格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ここに当社第58期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）における事業の概況を取りまとめましたので、ご報告を申し上げます。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年6月

当期の概要 Review of Operation

当事業年度におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策、金融緩和を背景に、企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向が見られました。その一方で中国はじめ新興国の景気減速や、米国新政権の政策や英国のEU離脱問題により先行きは依然として不透明な状況にあります。

宝飾業界におきましても、節約志向の高まりから総じて厳しい状況が続いております。

このような状況にあって、当社は得意とする催事・展示会

関係を中心に積極的に販売活動に取り組み、売上の拡大を求めず収益の確保に努めてまいりました。これにより、売上高は前期を下回りましたが、収益改善を行うことが出来ました。

その結果、売上高5,163百万円（前期比3.5%減）、営業利益57百万円（前期比16.9%減）、経常利益91百万円（前期比271.7%増）、当期純利益82百万円（前期は当期純損失29百万円）となりました。

心から心へジュエリーでつなぐ豊かな未来

東京貴宝は、経済的な豊かさだけでは決して得られない「夢や感動や癒し」を求める心をジュエリーという形に表現してお客様につないでいくことが使命と考えております。

ジュエリーは生活必需品ではありませんが、単なる形としての美しさだけではなく、お客様の思いや歴史や物語が投影されて、その人の人生に潤いと豊かさをもたらすものだと信じております。

東京貴宝は、ダイヤモンドジュエリー、カラーストーンジュエリー、パールジュエリーなどフルアイテムを提供できるジュエリー総合商社としての役割を担いつつ、オリジナリティ豊かでハイクオリティなジュエリー開発に邁進しております。

東京貴宝は、原材料の仕入からジュエリーを身に着けてくれるお客様まですべての段階で、すべての人々が幸せと感じられるような企業を目指しています。

次期の見通し Forecast

次期の見通しにつきましては、各種政策により雇用・所得状況が改善し、緩やかな回復基調が期待されますが、海外情勢の不透明感により、景気の下振れリスクが懸念されており、当社も所属する宝飾業界は依然厳しい状況が継続されると考えております。

このような状況の中、当社の経営環境も引き続き厳しい状況が予想されますが、当社としては量より質を求めて収益力を強化する経営を強化していきます。利益面につきましても採算性を重視し、商品在庫回転率を向上させると共

に、あらゆる経費の削減に全力で取り組み利益を確保していく方針です。

これにより、売上高については5,099百万円（前期比1.2%減）と予想しております。利益面につきましては、営業利益145百万円（前期比154.1%増）、経常利益188百万円（前期比106.0%増）、当期純利益156百万円（前期比89.7%増）となる見込みであります。



さくらダイヤモンド®
Cherry blossoms diamond
Sakura

さくらダイヤモンド。
それは和の心と
ヨーロッパのモダニズムの融合を
コンセプトに開花した美意識の結晶。



女優・夏樹陽子デザインのブランド。
ルシオラとはイタリア語、ラテン語で蛍を意味します。
これは以前夏樹さんが夢の中で見た無数の蛍の光が
すべてダイヤモンドだったことに、
強烈な印象と言葉では言い表せない幻想的なイメージを
受けたことに由来してブランド名としました。



カラフルな宝石を使い創作された、
華麗で色彩豊かなジュエリー。
初々しい感性をいつまでも失うことなく、
華麗で優しさの漂うジュエリー。



“日常の中の小さな非日常”をテーマに
大人の女性の遊び心を満足させる
ジュエリーを提案するアスプレнди。
さりげなくも大胆な“ピンキーリングコレクション”は、
アスプレндиの代表作です。

Non-Consolidated Financial Statements ◆財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (第58期) 2017年3月31日現在	前期 (第57期) 2016年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,790	5,290
固定資産	2,031	2,050
有形固定資産	381	394
無形固定資産	1	2
投資その他の資産	1,648	1,653
資産合計 POINT 1	6,822	7,340
負債の部		
流動負債	2,249	2,821
固定負債	1,299	1,301
負債合計	3,549	4,122
純資産の部		
株主資本	3,258	3,211
資本金	636	636
資本剰余金	504	504
利益剰余金	2,145	2,098
自己株式	△ 27	△ 27
評価・換算差額等	14	6
純資産合計	3,273	3,218
負債純資産合計 POINT 2	6,822	7,340

損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (第58期) 自2016年4月 1 日 至2017年3月31日	前期 (第57期) 自2015年4月 1 日 至2016年3月31日
売上高	5,163	5,352
売上原価	3,685	3,956
売上総利益	1,478	1,396
返品調整引当金戻入額	1	2
返品調整引当金繰入額	2	1
差引売上総利益	1,478	1,396
販売費及び一般管理費	1,420	1,327
営業利益	57	68
営業収益	165	172
営業外費用	131	216
経常利益	91	24
特別利益	—	18
特別損失	—	50
税引前当期純利益 (△は損失)	91	△ 7
法人税、住民税及び事業税	14	23
法人税等調整額	△ 5	△ 1
当期純利益 (△は損失) POINT 3	82	△ 29

キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (第58期) 自2016年4月 1 日 至2017年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	96
投資活動によるキャッシュ・フロー	50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 560
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 413
現金及び現金同等物の期首残高	811
現金及び現金同等物の期末残高	397

(注) 当社は、前期において連結財務諸表を作成していたため、前期のキャッシュ・フローの状況については記載しておりません。

Company Profile ◆ 会社概要

決算のポイント

POINT 1 資産

総資産は、前期末と比べ517百万円(7.1%)減少し6,822百万円となりました。主な変動内訳は、現金及び預金の減少411百万円、受取手形の減少114百万円、商品の増加72百万円等です。

POINT 2 負債純資産

負債合計は、前期末と比べ572百万円(13.9%)減少し3,549百万円となりました。主な変動内訳は、短期借入金の減少297百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少234百万円等です。

また、純資産合計は、前期末と比べ54百万円(1.7%)増加し3,273百万円となりました。主な変動内訳は、利益剰余金の増加47百万円等によるものです。

POINT 3 当期純利益

収益力強化という方針に基づき、得意とする催事・展示会関係を中心に積極的に販売活動に取り組み、収益の確保に努めてまいりました。これにより売上高は前期を下回りましたが、収益改善を行うことが出来ました。

売上高5,163百万円(前期比3.5%減)、営業利益57百万円(前期比16.9%減)、経常利益91百万円(前期比271.7%増)、当期純利益82百万円(前期は当期純損失29百万円)となりました。

株式の状況

(2017年3月31日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 13,110,000株
- ◆ 発行済株式数 4,422,075株
(自己株式56,485株を除く)
- ◆ 株主数 367名

役員 の 状況

(2017年6月28日現在)

代表取締役社長	中 川 千 秋
取締役	石 塚 秀 樹
取締役	日 笠 祐 二
取締役	高 畑 三 也
取締役	政 木 喜 仁
社外取締役	檜 垣 勉
常勤監査役	政 木 みどり
監査役	居 関 剛 一
監査役	梅 田 信 利

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
政木喜三郎	738,875	16.7
中川千秋	220,500	5.0
政和商事株式会社	198,790	4.5
有限会社ウラケイパール	165,000	3.7
株式会社古屋	157,000	3.6
株式会社さが美	154,000	3.5
政木喜仁	154,000	3.5
政木ふじ江	142,380	3.2
株式会社桑山	132,000	3.0
株式会社並木製作所	120,000	2.7

(注) 持株比率は、自己株式(56,485株)を控除して計算しております。

会社の概要

(2017年3月31日現在)

- ◆ 社名 東京貴宝株式会社
- ◆ 設立 1960年11月
- ◆ 所在地 **【本社】** 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2
TEL 03-3834-6262 (代表)
【大阪営業所】 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-7-30 菅田ビル
TEL 06-6252-7838 (代表)
- ◆ 資本金 6億3,660万円
- ◆ 事業内容 貴金属宝飾品の企画、製造、輸入および卸売業
- ◆ 従業員数 92名
- ◆ 子会社 TOKYO KIHO OVERSEAS (HK) LIMITED
(株)アスプレندي
- ◆ URL <http://www.tokyokiho.com>

株主還元について

当社は株主に対する利益還元を最優先課題と認識しております。今後の経営環境および業績等を勘案しつつ株主還元を重視し、継続的な安定配当を行うことを基本といたしております。適切な内部留保を確保した上で、株主に対する積極的な利益還元に努めて参ります。

Stock Holders Memo ◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金	毎年3月31日における最終の株主名簿に記録された株主様にお支払いいたします。
中間配当金	取締役会の決議により中間配当を実施する場合、毎年9月30日における最終の株主名簿に記録された株主様にお支払いいたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
公告の方法	電子公告 当社公告につきましては、下記ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。 http://www.tokyokiho.com/kessan.html
【ご注意】	<ol style="list-style-type: none">1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でのお支払いいたします。